

ごことが知りたい！

# 秋田市の除排雪



機械の除雪と家庭の除雪。協働で雪に立ち向かおう(外旭川)

「除雪車はいつ来るの?」「除雪車が通った後に、雪のかたまりを置いていって困る」—。毎年、雪が積もると市道路除排雪対策本部にこんな声が寄せられます。本格的な冬の到来の前に、みなさんの疑問にお答えします。

秋田市道路除排雪対策本部 ☎(864)3643



**Q** どのくらい雪が積もれば除雪が始まるのですか

除雪車の出動基準は「積雪深(路面に積もった雪の深さ)10センチ」です。各地区ごとに決めた路線の積雪深を、除雪業者が観測し、基準値を超えた、あるいは超えそうなときに除雪を始めます。ただし、気温の上昇や降雨が予想できるときや融雪期は出動を見合わせる場合があります。

一度にすべての道路を除雪することはできませんから、道路の重要度に応じて優先順位を決めています(右下表参照)。まずは、緊急路線をはじめバス路線や公共施設につながる道路といった主要道路の除雪を行い、その後、生活道路を除雪します。



## ●道路の区分と優先順位

	優先順位	区分	内 訳
車道	1	緊急路線	緊急輸送路に指定されている道路
	2	主要幹線	バス路線、公共施設に接続している道路
	3	生活幹線	地域の幹線的な道路、通学路指定のうち幹線的な道路
	4	一般生活道路	幅員が4メートル以上の道路
	5		幅員が4メートル未満の市道
歩道		幅員が4メートル未満の私道など	
	1	緊急路線	緊急輸送路に指定されている道路の歩道
	2	幹線歩道	主要幹線の歩道
	3	通学歩道	通学路指定のうち幹線的な歩道
	4	一般歩道	上記以外の歩道

**Q** 除雪した雪を玄関前に置いていいかという話

除雪と排雪を同時に行うには多くの時間と経費が必要なので、市では、除雪車が通った後に玄関先や車庫前に寄せられた雪は各家庭で寄せてくださるようお願いしています。なお、寄せられた雪が多くなった場合の排雪は次の基準で実施します。  
緊急路線・主要幹線▼「車両の交互通行」「歩行帯の確保」が難しいとき  
生活幹線・一般生活道路▼「1車線の確保」「歩行帯の確保」が難しいとき

# 除排雪対策本部からお願い

雪国で暮らす私たち一人ひとりの心がけがスムーズな除排雪、そして快適な冬の生活を支えます。ぜひ守ってください。

## 路上駐車は絶対やめよう

路上駐車のあると除雪車が入れず、除雪ができなくなるのはもちろん、緊急車両の走行を妨げます。周辺のかたの迷惑にもなりますので、路上駐車は絶対に行わないようお願いいたします。



## 宅地内の雪を道路に出さないで！

宅地の雪を道路に出すのは、通行の妨げばかりでなく事故の原因にもなるのでやめましょう。

## 路上の障害物は寄せておきましょう

車を車庫へ乗り入れるための敷き鉄板に除雪車が引っかかって事故になることがあります。路上の障害物は雪が積もる前に

取りはずすようにしましょう。



鉄板やブロックは寄せましょう

## 深夜の作業にご理解を

除排雪作業は深夜に行うことが少なくありません。騒音・振動などでご迷惑をおかけすることもありますが、ご理解をお願いします。

## 技術講習会を開催 冬の到来に備え 除雪技術を習得



10月5日・7日・8日、旧秋田空港跡地で除雪機械の技術講習会を行いました。除排雪業者と市職員合わせて202人が、安全な作業に必要な知識と技術を学びました。

**Q** 除排雪対策本部に電話したら除雪に来てくれますか

除排雪作業は右ページの表「道路の区分と優先順位」に沿って進めます。雪の量などにより時間がかかる場合がありますが、着実に作業を進めますのでご理解をお願いします。

**Q** 高齢者世帯です。間口の雪寄せが大変なのですが…

おおむね65歳以上のかたや身体が不自由なかただけの世帯で、自力で雪寄せができない世帯を対象に、除雪したときに玄関先や車庫前に残った雪のかたまりを寄せます。あらかじめ道路除排雪対策本部に登録してください。



**Q** 家の玄関にまきたいので凍結抑制剤をもらえますか

坂道や交差点など、公共の場所に散布していただける場合に限り、除排雪対策本部で凍結抑制剤をさしあげています。ご家庭の敷地内で使う場合はホームセンターなどでお買い求めください。

**Q** 町内会で行う除排雪。何か支援制度はありますか

町内会や地域のみなさんが共同で排雪作業を行う場合、ダンプトラックまたは積み込み機械のいずれかを無料で貸し出します(運転手付き)。申し込みは、道路除排雪対策本部へどうぞ。 ☎(064)36643



## 西部・南部地域 パソコンで除雪車の位置が分かります

100台の除雪車に搭載したGPS(全地球測位システム)により、除雪車の位置や作業経路をご自宅のパソコンや携帯電話で見ることができます。今冬は次の地区が対象です。

- 新屋 ●榎山 ●牛島
- 大住 ●仁井田 ●御野場

アドレスはこちら

<http://www.city.akita.akita.jp/city/cs/mt/>